

<公募研究課題>

【一般公募型】

(1) 生命・健康のセーフティーネット確保に関する研究

① 諸外国におけるEHR (Electric Health Record) 政策に関する比較調査研究

(22210101)

諸外国におけるEHRの定義、具体的な制度設計、運用状況、費用、負担等の調査研究を実施し、我が国におけるEHRの在り方に関する提言を含む研究を優先的に採択する。

② 病院情報システム導入に掛かる経済効果に関する研究

(22210201)

医療安全の向上や診療報酬の効率的活用等、病院情報システムの導入による、国・保険者・医療機関・国民等それぞれの立場での経済効果を評価し、導入促進に向けた提言を含む研究を優先的に採択する。

(2) 地域密着型医療の促進に関する研究

① 有床診療所に関する研究

(22210301)

特に僻地や離島など医師不足の現場や在宅療養支援診療所である有床診療所の経営状況や事業継承などの現状把握、これらの有床診療所を利用する患者の分析、有床診療所のみで支えられる医療圏の現状分析など都市部とは異なる地方の有床診療所の持つ能力と現状を可視化するような研究を優先する。

② へき地医療体制の推進に関する研究

(22210401)

へき地における医療体制確保のため、医師の確保状況、医師確保に関する取組、必要とされる診療スキル、へき地医療拠点病院との連携状況、へき地医療を担う医師のキャリアパス、遠隔医療の活用状況、へき地医療支援機構の活動状況、地域内及び広域での医療連携等に関する状況、へき地医療に係る実態調査、及び調査結果を踏まえたへき地医療の推進に関する具体策の検討等に関する研究

③ 在宅医療における実状把握・比較に関する研究

(22210501)

在宅医療が推進されているが、その医療システム（診療ネットワーク・人材及び診療所等の医療資源・医療内容）は地域、疾患や病期により様々であり、これらの在宅医療の実状・背景等を比較分析する研究を優先する。

④ 医療技術の経済性の評価

(22210601)

医療技術の経済性評価について、実用化されている海外の事例や先行研究を踏まえ、医療技術の経済性評価が導入可能な分野と困難な分野やその理由について検討を行うとともに、導入可能な分野について、我が国の制度への適用方法について提言を行う研究を優先的に採択する。

⑤ 地域連携クリティカルパスの電子化に関する研究

(22210701)

既に有機的な連携を構築している地域において、地域連携クリティカルパスの電子化に向けて、現状の問題点を抽出し、全国共通で利用可能な様式、項目等の標準化に向けた研究を優先的に採択する。

(3) 根拠に基づく医療に関する研究

① 歯科医療における情報提供の在り方に関する研究

(22210801)